アンビシャス運動は県民運動です

みんなで遊ぼう　みんなで学ぼう　場所：国分ヶ丘集会所　２０１２年９月№１２５

国分アンビシャス広場だより

国分アンビシャス広場ｈｐ
http://www.f-icq.com/ambitious

９･１０･１１月の広場のある日

	広場開催日	囲碁教室	広場
９月	１日（土）	10.00～11:20	13:30～17:00
	８日（土）	10.00～11:20	13:30～17:00
	１５日（土）	10.00～11:20	13:30～17:00
	２２日（土）	休み（秋分の日）	
	２９日（土）	休み	13:30～17:00
１０月	６日（土）	休み泥んこ祭	15:00～17:00
	１３日（土）	10.00～11:20	13:30～17:00
	２０日（土）	10.00～11:20	13:30～17:00
	２７日（土）	10.00～11:20	13:30～17:00
１１月	３日（土）	休み（文化の日）	
	１０日（土）	10.00～11:20	13:30～17:00
	１７日（土）	10.00～11:20	13:30～17:00
	２４日（土）	10.00～11:20	13:30～17:00

※　囲碁教室、広場とも無料です。
※　広場では、初心者に卓球の指導しています。

広場に遊びに来ませんか　―異年齢こども社会での遊びの効果―

国分アンビシャス広場は六年生から低学年までの子ども社会ができています。この異年齢の子どもたちを結びつけているのが「コマ」です。この社会に入るといろんなことが身に付いてきます。

①自立心を育てます
大人は見守りだけで何もしません。自分で判断し、自分で動き出しますので自立心が育ちます。

②社会性を身に付けます
年の離れたいろんな子どもたちと遊びますのでわがままは通りません。協調性が身に付きます。

③努力する喜びを学びます
コマは、自分で努力しないと上手くなりません。努力すると結果が出ることを覚えます。

④工夫する力をつけます
コマをよく回るようにするためには難しい芯の調整が必要です。

年上の子を見習って自分で金づちを持ち調整を始めるようになります。

⑤戦う楽しさを学びます
コマは、団体戦もありますが基本的には個人の技で競います。戦うことで実力を知り努力します。

⑥ゲームをする時間が減少します
コマを始めた子のほとんどがゲームより面白いと言います。現実の人間との戦いの面白さを知るようです。

広場ではいろんな遊びをしています
広場では、自立心を育てるためにコマをしなさいとは一切言いません。遊びは卓球、サッカー、ドッジボール、バレーなど勝手に遊んでいます。
ただ、コマの団体戦だけは、指導員中心にほとんどの子が参加します。参加しない子もいずれは参加するようになります。

子ども社会に入るには
小学校低学年のときに子ども社会に入るほうが抵抗なく入れて効果は大きいようです。
わがままでゲームばっかりしている子は遊びに来ませんか。
広場は自由参加で無料です。



6年生から1年生までの子どもたちだけの打ち合わせ(8月18日)

国分区夏祭り　8月4日

アンビシャス広場では、子どもたちの遊びのコーナー、バザー、アンビロールを出店しました。アンビロールは、好評で２００個直ぐに完売しました。
遊びのコーナーでは「チビごまの手のせ」タイムトライアルをしました。上位３名は次のとおりです。

優勝　江藤あさひ　５分３６秒
２位　林　鴻志　３分　５秒
３位　渡辺　京太　２分２６秒



ちびっこ指導員（B級）の合格者　６月２日、９日





新たに３名、和ごま「ちびっこ指導員（B級）」の合格者が出ました。

山口　凛（５年）
白髭　優輝（３年）
志賀慎之助（３年）

今年度での合格者は９名となりました。小さい子の指導よろしくお願いします。

訂正します

前号で子どもの日 天満宮和ごま大会のトーナメント表を掲載していましたが一部に誤りがありましたので次のとおり訂正します。

（正）
- 山口　塁
  - 梶原　健史
  - 山口　塁

（誤）
- 梶原　健史
  - 梶原　健史
  - 山口　塁

広場についてのお問合せ　TEL 924-0580
国分アンビシャス広場委員会　藤田彩子

広場は、未就学児は、ボランティアの目が届きません保護者同伴でお願いします